

ERIS マークの付いた行事は
「えりす いしかりネットテレビ」でもご紹介しています。
あわせてご覧ください! <http://www.i-eris.tv/>



◎石狩市民囲碁大会

1月30日(日)、りんくるで石狩市民囲碁大会が開催されました。15回目の今年は、122人が参加。大会は、段級位により5つのクラスに分かれ、その中で参加者は5回の対局を経て優勝を目指します。参加者の一人・尾上孝司さん(16)は「小学3年生のときからこの大会には参加していますが、囲碁は本当にあきませんね」と、その魅力を語ってくれました。ぜひ皆さんも来年、参加してみませんか?



世代を超えて、静かな熱戦が繰り広げられました。

◎地元の自然にもっと目を向けて

1月27日(木)、りんくるに市内外から約40人が集まり、「花とみどりのまちづくりセミナー」が開かれました。セミナーは2部構成で、まず石狩浜海浜植物保護センターの内藤華子さんが、「全国に誇る貴重な自然環境」と石狩海岸の生態系の豊かさを紹介。続いてガーデンプランナーの工藤敏博さんが、バラを題材に道央圏の園芸と景観の可能性について話しました。「個人の庭もまちの景観の一部。庭造りも公共性を意識したほうがいい」という話には、多くの方がうなずきながら聞いていました。



◎小中学生の意見発表会 **ERIS**

2月5日(土)、花川南コミセンで今年も花川南地区青少年健全育成協議会が主催する青少年意見発表会がありました。25回目の今年は、初めて同地区町内会の子ども会からも3人が推薦されて参加し、計15人の小中学生が元気に意見を発表しました。



坂井明日菜さん(花川南中)は、原稿をほとんど見ずに発表。テーマは「ありがとう」。



◎ご当地グルメが 学校給食に登場!

昨年12月に誕生した石狩の新しいご当地グルメ「石狩鮭醤油らーめん」。2月8日(火)と10日(木)、このラーメンが市内の小中学校の学校給食に登場しました! スープは鮭醤油に加えて、鮭節とさば節でだしをとるといふこだわりよう。旨みと甘みが凝縮した味に、もちろん生徒たちは大満足。みんなあっという間に平らげていました。



まちの話題

●まちの主な出来事を写真で振り返ります。

○みんなで協力してできた雪像4体

望来小学校では1月27日(木)、校庭に積もった雪で雪像作りをしました。児童たちは縦割り班(1~6年生の混成)に分かれ、「キティちゃん」「ウサギ」「かぼちゃ」を、先生たちは「目玉のおやじ」を作りました。児童たちはそりで雪を運びながらシャベルやスコップで形を整え、水の入ったバケツに雪を入れその雪で固めていくなど、それぞれが工夫しながら雪像を作り上げ、完成後は「みんなで楽しくできて良かった」と大満足でした。



○浜益小学校スキー学習 ER'S

浜益小学校のスキー学習が、1月28日(金)と2月3日(木)の2日間、増毛町の暑寒別岳スキー場で行われました。初級から上級までの6班に分かれ、先生や区内の8人のAT(アシスタントティーチャー)の丁寧な指導により、最初は歩くのもやっとだった児童もなんとか上手に滑れるようになっていました。



○厚田区ウインターレクフェスタ ER'S

2月13日(日)、旧厚田スキー場で開催された厚田区ウインターレクフェスタは晴天に恵まれ、区内外から約200人が来場。午前中はスキー回転競技とそり競技、午後からはタッチ相撲やビンゴ大会など、子どもから大人まで楽しめるレク競技が行われました。昨年大好評だった「ロングすべり台」や、豚汁や豚くしなどが売られた屋台コーナーも大変人気で、会場には子どもたちの元気な声が響き渡っていました。



○貴重な動物の剥製が並ぶテーマ展

いしかり砂丘の風資料館では3月27日(日)まで「資料館のお宝2011 めざめよ!剥製たち」と題して、アザラシやキタキツネ、エトピリカなどの剥製を展示しています。その多くは市民の皆さんからの寄贈によるもので、中には道内でも生息地が限定される絶滅危惧種もあります。普段は収蔵室で眠っている剥製を間近に見られるチャンスです、どうぞお見逃しなく!

入館料は大人300円、中学生以下は無料。